

令和 8 年度長野市立七二会公民館運営審議会 会議録（概要）

1 日 時 令和 8 年 7 月 17 日（金）午後 1 時 3 0 分～2 時 5 0 分

2 場 所 七二会公民館 2 階 レクリエーションルーム

3 出席者 運営審議会委員 7 名、事務局 2 名

4 委嘱書伝達 館長より伝達

5 自己紹介 五十音順で自己紹介

6 審議事項

- （1）令和 7 年度 七二会公民館事業報告について
- （2）令和 8 年度 七二会公民館事業の重点目標について
- （3）令和 8 年度 七二会公民館事業計画について
- （4）その他

7 概 要

（1）～（3）のそれぞれに、事務局からの説明のあと、委員から質問・意見を伺い、事務局から回答した。

なお、委員からの質問・意見等は、次のとおりである。

<質疑・意見等>

- （1）令和 7 年度 七二会公民館事業報告について
（事務局補足）

今年の 4 月からまちかざりモートによる施設予約が始まっているが、七二会団体はオンラインではなく旧来どおり紙での利用申請していただくことが主である。利用したい月の前月の 1 日に一斉に抽選をして自動的に優先利用が決まるということであるが、七二会は重複するような利用がなく、サークルも分かれて活動しているので、抽選で漏れることはない。抽選が終わるとどこからでもオンラインで利用申し込みができるので、前月 1 日の抽選日に紙で利用申請していただくということで対応しているが、ふたを開けてみると、他地区からの申し込みがないので、サークル活動には影響がない状況である。

七二会公民館の LED 化については、蛍光灯の製造が終わってしまうので、市でも対応を急いでいる。七二会公民館には以前から集めていた蛍光灯のストックが多くあるので、工事が先に延びても大丈夫だと思われる。地域公民館の照明については、蛍光灯が主だと思われるが、七二会公民館は地域公民館の支援が一つの役割となっているので、地域公民館が活動継続できるように相談に乗り、補助金の活用を案内したいと考

えている。

11 ページの利用状況について、成人の区分の利用人員が前年と比べると 514 人少なくなっており、住民自治協議会の区分の利用人員が前年と比べると 435 人増えているが、それは成人の区分にカウントしていた一部の団体が住民自治協議会の区分にカウントし直したため、大幅に増加、減少したものである。

七二会公民館の修繕・改修工事について、新たに外水道漏水箇所修繕工事、入口自動ドア部品交換、レクリエーションルーム音響設備改修、第一・第二研修室襖張替えを本庁に要望した。昨年度は研修室のエアコン設置要望をかなえてもらったので、今年度も何か一つでも要望をかなえていただき、公民館利用者の学ぶ環境を良くしたいと考えている。

委員：「七二会の歴史講演会」で講師の宮下先生が公民館のプロジェクターでなく自前のものを使用して、映像がとてもきれいでしょと言っていた。公民館のものとはそんなに違うのか。

事務局：公民館のプロジェクターは古いものなので、最新機種のもの比べると映像は見劣りする。公民館のプロジェクターは壊れていないので、早期の購入は難しいと思われるが、今後個別に要望していきたい。

（２）令和８年度 七二会公民館事業の重点目標について

（事務局補足）

地域住民が必要とする講座の開催については、地域の方から宮下先生の話を知りたいという声や、七二会のことをもっと知りたいという声があったので、宮下先生に七二会の歴史についての講演をお願いした。地域の中の講師発掘については、地元の方に講師をお願いして蚕を学ぶ講座や、大豆の育て方講座を開催した。また、地域の知識・技能に秀でた方に七二会応援団に登録いただき、その方に講師をお願いして、各種講座を開催していくことを考えている。

（質問・意見なし）

（３）令和８年度 七二会公民館事業計画について

（事務局補足）

事業計画に記載していないが、しめ縄作りの講座を開催して欲しいという声があったので、12 月に「しめ縄作り講座」の開催を検討している。

委員：参加してみたい講座があった。

事務局：ご参加をお待ちしている。

委員：今年のソフトバレーボール交流大会は参加チームが増えて大変盛り上がった。大会継続が危ぶまれる現状に地域公民館の委員の皆さんが危機感を持ってく

れたことが大きかった。今後も大会継続が維持できるのか引き続き課題である。

(4) その他 なし

(全体を通して)

委員：イベント等を行う場合、七二会公民館が中心となり各種団体を巻き込んで計画を進めてもらいたいと思う。以前よりも講座の数は増えていると思うが、何とか実施していただきたい。

事務局：地域公民館との事業や子どもプラザとの共催事業は引き続きあるが、近年ではいろいろな団体から一緒にやってほしいとご意見があり、共催として講座を開催することも増えている。七二会公民館も声をかけていただけるのは助かるので、皆様もご意見があれば声をかけていただきたい。

以上